平成24年2月29日

各 位

上場会社名　富士古河E＆C株式会社
代表者　代表取締役社長 小池 文章
（コード番号　1775）
問合せ先責任者　取締役経営企画本部長 明石　亨
（TEL　044-548-4376）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年７月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,000	800	1,000	520	11.56
今回修正予想(B)	59,000	800	1,000	△310	△6.89
増減額(B-A)	0	0	0	△830	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	―	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	54,607	130	305	143	3.19

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	700	900	510	11.34
今回修正予想(B)	53,000	700	900	△330	△7.34
増減額(B-A)	0	0	0	△840	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	―	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	49,562	137	331	193	4.31

修正の理由

個別業績につきましては、平成23年８月30日付「固定資産の譲渡並びに特別利益の計上に関するお知らせ」において公表しました、固定資産売却益2億45百万円の特別利益、並びに、本日（平成24年２月29日）付「退職金制度の改定に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表した、退職金制度の移行に伴う退職給付制度改定損14億50百万円の特別損失の計上等により、予想を大幅に下回る見込みとなりました。

連結業績についても同様であります。

なお、配当予想につきましては、前回公表値（期末配当：1株当たり3円）から変更ありません。

※1）当社の親会社である富士電機株式会社は、昨日（平成24年２月28日）付「当社企業年金基金の預け入れ資産について」において、同社企業年金基金がAIJ投資顧問株式会社の商品を一部採用している旨公表しましたが、本件による当社への影響額は現時点で不明であり、修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上